

受講概要

場 所 TCU Shibuya PXU 渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル8F
東急東横線・田園都市線、JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線
半蔵門線・副都心線「渋谷駅」徒歩5分 京王井の頭線「渋谷駅」徒歩2分

定 員 25 名※先着順

受 講 料 154,000 円 (税込)

※法人申込の場合、
複数名割引適用あり
(詳細はお問い合わせください)

受講期間 2026年 9月 - 10月 毎週水曜日
(9/23(祝)を除く)

開講日 9/2・9/9・9/16・9/30
10/7・10/14・10/21・10/28

受講時間 70 分授業 × 14 コマ + 交流会

受講形式 対面授業

修了条件 14コマの授業のうち10コマ以上、対面で出席した方にオープンバッジを発行いたします。

申込方法 本学リカレントプログラム申込ページより
お申し込みください。



2026年
申込
締切 8月 25日 火 まで

配布教材

人口減少時代の 都市・インフラ整備論

編 宇都 正哲・浅見 泰司・北詰 恵一

本コースの講師を務める宇都氏、浅見氏、北詰氏が
共同編集した本著をプログラムに活用しています。



事前説明会

本コースの受講概要などの
説明をいたします。
詳細はホームページをご確認ください。

7月中旬～下旬 開催予定

開催形式

オンライン

渋谷に未来を創る拠点「TCU Shibuya PXU」が誕生

渋谷に新たな拠点「TCU Shibuya PXU(東京都市大学渋谷ボックス)」を開設しました。現代社会の複雑な課題に対し、持続可能な社会を実現するために必要なイノベーション人材の輩出を目的として、リカレントプログラムをはじめとするさまざまな活動を展開します。



学びから共創へ。渋谷PXUがつなぐ次のステージ。

渋谷PXUを基点に広がる多様なステークホルダーとのネットワークをさらに深化させ、大学と社会の交流・共創を一層推進するため、個人会員制度をスタートしました。会員の皆さまには、ビッグオークの個人利用や定期交流会などを通じて、渋谷PXUならではの学びと交流の機会を提供いたします。新たなアイデアを創出する場として、ぜひご活用ください。リカレントプログラムを受講いただいた方は、所定の登録手続きを経て、個人会員としてご参加いただけます。



東京都市大学は2024年1月からリカレントプログラムを開講しており、文部科学省の「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択されました。

お問い合わせ先
Webサイト

東京都市大学 渋谷PXU リカレントプログラム担当

✉ recurrent@tcu.ac.jp

🌐 <https://shibuya-pxu.tcu.ac.jp/recurrent-program/>

詳しい内容は
WEBサイトをご覧ください



2026.06

東京都市大学
リカレントプログラム2026
Sustainability × DX

社会人
対象

Sustainable
Urban
Management コース

都市ビジネスの未来は、横断的な知を操る人材がつくる



持続可能な都市の未来を創る、学際的イノベーション人材を育成

「Sustainability×DX」をテーマに、人口減少・都市縮退の大転換期にある日本の主要都市が直面する課題を理解し、持続可能な都市運営を促進するための政策やビジネスの視点を学びます。特にデジタルトランスフォーメーションを活用した新たな都市課題解決の手法に焦点を当て、理論および実践的経験を豊富に取り入れた実務重視のアプローチで、多様な専門性を融合した学際的イノベーション人材の育成を目指しています。

アクティブラーニングの授業スタイルで即戦力を養成する

都市政策、インフラ整備、都市計画、法制度、金融、ビジネス戦略、デジタル活用など各分野の第一線で活躍する専門家・実務家が講義を担当します。実践的な指導を通じて、都市を軸に、持続可能な未来を実現するイノベーションに必要な学際的知識と課題解決能力を養い、即戦力人材を育成するプログラムです。

受講により得られる3つのメリット

即戦力の養成とともに受講後も継続する人的ネットワークを築き、プログラム修了後の学習支援や継続的な学習機会も提供します。

01 > 持続可能な都市経営に必要な学際的知識と、実践的な課題解決能力の習得

02 > 都市ビジネス分野での幅広いネットワークの構築

03 > 大学院進学や、さらなるキャリアアップの機会の獲得

こんな方にもオススメです

- 都市の未来をリードする政策立案者（省庁、都道府県、自治体などの都市政策担当者）
- 都市開発の最前線で活躍するビジネスパーソン（デベロッパー、鉄道会社、ゼネコン、インフラオペレーター、IT、金融機関、サービス業など）
- 都市課題をビジネスチャンスに変えたいアントレプレナーやイノベーター
- 都市の持続可能性を学びたい方、またはキャリアを高めるため大学院進学を目指す社会人

人口減少という大きな転換期を迎え、都市とビジネスはどのように変化すべきか。日本の持続可能な未来を実現するイノベーションの道筋を探求します

本格的な人口減少時代を迎え、老朽化が進む社会的インフラの再整備が急務である日本において、都市・インフラ整備のあるべき姿と将来像を、「持続可能性」「公平性」「効率性」の3側面の共通軸と、「計画論」「技術論」「ファイナンス論」「主体論」「リスク分担論」の5つの異分野の視点から描き出します。

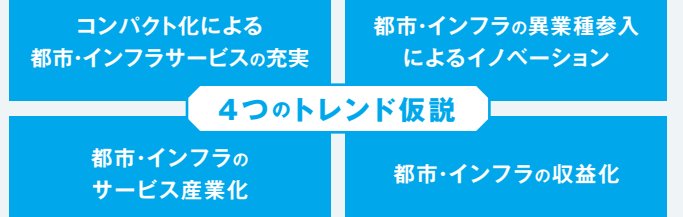
「3つの共通軸と5つの異分野の視点で都市・インフラの将来像を描く」

政策的視点とビジネス視点をクロスオーバーするプログラム、アプローチによって、人口減少社会の新たな都市づくりのビジョンを提示します。



4つのトレンド仮説をもとに、都市のあるべき姿を考察する

注目すべき4つのトレンド仮説について、異分野の第一線で活躍する講師陣が、それぞれのキーワードおよび具体的な事例を提示しながら将来における都市・インフラのあるべき姿を論じ、考察・検証を行います。



SCHEDULE

授業スケジュール

都市政策の専門家、都市ビジネスをリードする企業実務家、大学教員など多彩な講師陣が担当します。

前半 18:00 - 19:10 後半 19:30 - 20:40

70分授業
×
14コマ

前半

後半

01	9 / 2 水	02	9 / 9 水	03	9 / 16 水	04	9 / 30 水
Sustainable Urban Management 概論		人口減少時代の持続可能な都市計画		PPP、PFIに関する法制		都市・不動産と持続可能なファイナンス	
人口減少の本質的意味とこれからの都市インフラ整備のトレンドとは何か		成長期から成熟期へ、社会システムや都市関連法制のあり方		主体論とリスク分担論からみた日本のPPP法制の特殊性		ESG投資は都市・不動産にどのような影響を与えるのか	
東京都市大学 都市生活学部 教授 宇都 正哲		東京大学 空間情報科学研究センター 特任教授 浅見 泰司		アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業 パートナー弁護士 高橋 玲路		CSRデザイン 環境投資顧問株式会社 代表取締役社長 堀江 隆一	

自己紹介&交流会		都市インフラの民間ファイナンス		人口減少時代の都市インフラマネジメント		脱炭素社会構築に向けた経営戦略	
参加者同士が背景や関心を共有し、学びの基盤とつながりを築く時間です		インフラファイナンスのこれからを考えましょう！		公平性、効率性と持続可能性を考慮したインフラ運営と技術論		脱炭素社会におけるビジネスチャンスとリスクとは	
SUEZ (Singapore) Services Pte. Ltd. ディレクター、PPP/BOTデベロップメント 木村 耕平		関西大学 環境都市工学部 教授 北詰 恵一		東京都市大学 都市生活学部 教授 菊池 武晴			

05	10 / 7 水	06	10 / 14 水	07	10 / 21 水	08	10 / 28 水
鉄道会社の沿線開発		オペレーショナルアセット化する東京の都市開発		リビングラボによるソーシャルイノベーション		サステナブルな都市モビリティ	
人口減少時代の開発者は何と向き合うか		エリアの質や価値の向上を実現する都市再生プロジェクト		商店街空家の活用		ユニバーサルデザインとエコデザインが融合した移動シーン	
東急株式会社 都市開発本部 プロジェクト開発事業部 事業部長 呉 東建		三井不動産株式会社 開発企画部 北崎 朋希		東京都市大学 都市生活学部 教授 坂倉 杏介		東京都市大学 都市生活学部 教授 西山 敏樹	

渋谷カルチャーとまちづくり		都市空間DXに向けたAIデータ活用戦略		サステナブルな都市整備に向けた政策と法制度		交流会	
渋谷の“まち”としての特徴とは何か		都市ビッグデータを活用すればここまでできる！		都市再生に向けた都市計画・建築規制の制度と運用の展開		講座内容や成果を語り合い、今後の実践や協働につながる関係を深める場です	
東京都市大学 都市生活学部 准教授 中島 伸		株式会社野村総合研究所 シニアチーフリサーチャー 谷山 智彦		東京都市大学 特任教授 山下 英和			

※受講場所や費用等の概要は裏面をご覧ください。